

おもしろ算数(272) (小5年生)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してもらって使ってね!!)

小学校5年生の みなさん、こんにちは。

おもしろ算数 (272) は、「割合」の問題です。

【問題】



ケイタさんと サクラさんが バasketボールのシュート練習を
しました。

ケイタさんは、20回投げて9回入りました。

サクラさんは、15回投げて6回入りました。

どちらが シュート練習が^{じょうず}上手だったのでしょうか。

2人の シュートが入る割合を求めて 比べましょう。

(自分の考え)

(答え)

答え. ケイタさんの方が、シュート練習が上手でした。

はじめに、2人のシュートが入った割合を求めます。

$$\text{ケイタさんの割合} \cdots 9 \div 20 = 0.45$$

$$\text{サクラさんの割合} \cdots 6 \div 15 = 0.4$$

そうすると、シュートが入った割合は、ケイタさんの方が高くなります。

だから、答え. ケイタさんの方が、シュート練習が上手でした。

※この問題から学ぶことは、

- ①シュートを投げた回数が違っても、
- ②シュートが入った回数が違っても、

- ③割合を用いると、どちらのシュートがよく入ったことになるか分かる。

ところです。素晴らしいことですね。

算数というのは、こうして、実際にはシュートの回数と入った回数が違ったときに、「同じ回数シュート練習したとしたら、どうなるか」を考えることのできる勉強なのです。ですから、算数は、みなさんがものを見る見方が変わってくるすばらしい勉強ですよ。